



Soroptimist

INTERNATIONAL OF YAMANASHI

クラブ会報 No.24

1999年7月～2000年6月

国際ソロプチミスト山梨



会 長
上 原 桂 子

感謝をこめて

此の度2年間の会長任期を、無事に終えることが出来ました。これは偏に会員皆様の御協力の賜と心より感謝を申し上げます。

今期、東リジョン大会に於て駿台甲府高校三年生の雨宮俊君が青年市民賞に輝くことが出来、大きな喜びでございました。勉強だけに偏らず環境ボランティアに一心に取り組んでいることが評価されての受賞は、彼にとって一段と強い励みとなったことと思います。

又、山梨医大在学中の身をもって、海外ボランティアに眼をむけ、ハイチ難民子供の会の代表として医療奉仕にはげまれる小沢幸子様を女性に機会を与える賞に、オアシス日本語寄り合い教室でボランティア活動に尽されている小林信子様を女性が女性を助ける賞に、共に推薦致しました。女性栄与賞には多忙な仕事を持たれながら大学その他広範囲で手話指導に努めておられる望月香代様をお選びし、お三方にはクラブ賞をお贈りしました。年改まりまして2月4日突然の田邊千枝子会員のご逝去は余りのことに言葉もございませんでした。クラブ設立に尽され、認証から24年余、山梨クラブの大きな柱として、私共をお導き下さいました田邊会員の御他界は、クラブにとって、大きな痛手でございます。ご立派なお志、ご指導の数々を心にきざみ、この後とも奉仕活動を続けて参ることをお誓い致します。尚本年は若い新会員2名をお迎え出来たことは大きな喜びでございました。お二人のこれからのご活躍を期待しております。

最後に、国際ソロプチミスト山梨の会長として山梨県より海外女性セミナーの団長を仰せつかり、昨年10月、福祉先進国のノルウェーと、フランスへ研修に行つてまいりました。女性の積極的な社会参画、福祉の充実を見聞し、特にフランスのソーヌ・エ・ロアール県とは友好の絆を深めて参りました。その後、山梨県と姉妹締携が結ばれ大変意義深く思っております。

この2年間貴重な経験をさせて頂きましたが、今後とも奉仕の原点である思いやりと、和の心を大切に、来期25周年にむけ、より一層社会に貢献して参りたいと願っております。

●主なる委員会活動

臓器移植キャンペーン

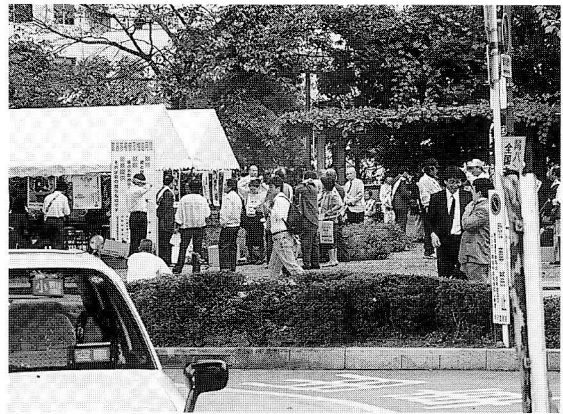
保健委員会

10月は、県が主催する「臓器移植普及推進月間」です。平成11年10月3日（日曜日）に行われました街頭キャンペーンに私共も参加いたしました。

当日は、330B地区ライオンズクラブの統一奉仕日にもなっており、県のボランティア関係の方々も一緒に（約70名）甲府駅（信玄公前広場）を中心に活動しました。

最近、甲府の中心部の人通りが少なく、商店街では心配しているようですが、駅周辺は大勢の人々が往来していました。

約2時間、道行く人々に献眼・献腎・骨髄提供の意思表示カードを手渡し、運動への協力を呼びかけました。若い人達も関心を持つ人が多く、嬉しく思いました。



一致団結の活動報告

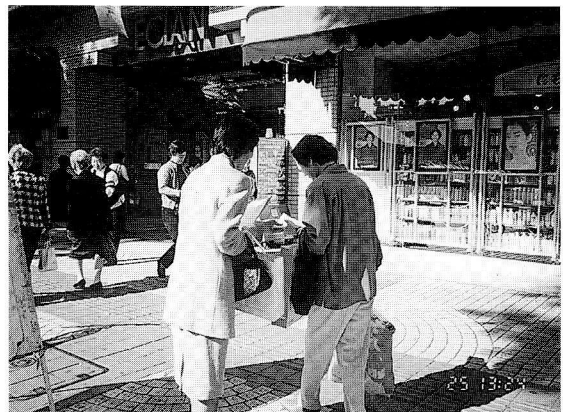
人権女性の地位委員会

アメリカ連盟の指針、「女性に対する家庭・職場内の暴力防止理解促進のために一致団結」の活動支援該当キャンペーンを行いました。

10月25日午後甲府駅南口駅前にてホットラインカードを作り、会員揃って約2時間30分600枚配布致しました。山梨県内にも県の調査と私共のしらべを総合致しますと夫の暴力・子供への暴力の問題を抱えている方が予想外に多くびっくり致して居ります。

当日お年をとった女性の方に呼びとめられ、県内に相談所が有るか？どの様な手続をしたらよいか？伺って相談をしたいと細かく説明を求められこの悩みを持つ方々が身近に多い事、また何処に相談をしたらよいか？の問いに県関係・女性センターその他相談窓口を説明。親身になって助言して下さってとっても嬉しいと喜んで下さる方もいました。この問題は役所も秘密を厳守して下さる事も申しそえましたら涙を流して喜んでいらっしやいました。短い時間の運動でしたが今後も関連事業をクラブとしても進めて参りましょうと会員同志話し合いました。

一人でも多くのなやめる女性の為に役立ちます様に願いつつ、会員のご協力に感謝申し上げ報告と致します。



Scriptmist INTERNATIONAL OF YAMANASHI

「女性に対する家庭内暴力防止」キャンペーン

国際ソロプチミストとは、専門職、官公職にある女性達で組織されたボランティア奉仕団体です。

地域社会をはじめ国内外にむけ援助活動に時間と資金を捧げています。私共山梨クラブはアメリカ連盟に所属し、今回は連盟プログラムの「女性に対する家庭内暴力防止」のキャンペーンを実施しています。

現在13県にも、夫の暴力、子供の暴力の問題を抱えている方が多く居ります。

家庭で職場で悩み苦しんでいる方、又身近に悩みを持つ方がいらっしやいましたら、14封のカードの裏面へ電話をしてみたい、役所や警察から担当者が相談にのり良き助言をして下さるでしょう。疑問は聞くやられます。

1日も早く平和を取り戻せます。是非お祈りし、併せて一般の方々の理解力をお願い致します。

家庭内暴力
一人で悩まず電話相談！

山梨県山梨市 TEL: 055-254-4863 FAX: 055-254-4864
山梨県山梨市 TEL: 055-254-4863 FAX: 055-254-4864

総機
国際ソロプチミスト日本連盟 山梨ソロプチミスト支部

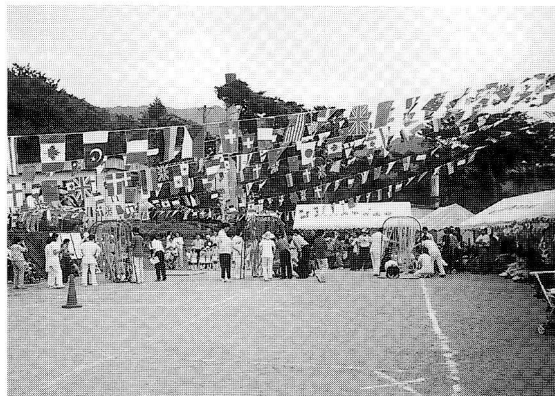
【国際ソロプチミスト山梨】
事務局：甲府市中区3-11-15 TEL: 055-253-1190 上原房

国立甲府西病院運動会お手伝い

10月7日国立甲府西病院第29回ふれあい大運動会開催にあたり、病院からの要請に応え会長以下会員5名お手伝いに参りました。

時折薄陽のさす天候のもと、入院中の重度心身障害者120名に家族・ボランティア等加わり250名が各病棟毎に分けられ車椅子を押されながらペットボトルを倒すボーリングや秋の散歩と題しての果物狩り等、趣向をこらしたゲームを保護者、職員の手助けを受け乍ら、精一杯楽しんでいる様子がほほえましく、応援にも熱が入りました。

毎年のこの運動会を患者はとても喜び、保護者達も互いにふれあうことの出来る秋の一日を心待ちにしていると伺いました。病院の職員、看護婦さん方の心から患者を慈しみ、大事に大事に接している姿に深い感動を覚えました。



卓 話

財団委員会

私共のクラブで日本財団社会貢献賞候補として天野一光先生を推薦致しました。天野先生は勝沼中学校校長時代より、日夜にわたり、不登校、家庭内暴力の生徒を指導し、共に苦しみ悩む中から、次第に生徒が心を開き、学校や教師を信頼し、生徒の更生に力をそそがれました。天野さんによると、不登校は「消極的な性格」「相談事を話せるような友人がいない」「子離れ親離れが出来て居ない家庭環境」等が原因になる事が多い。心に悩みを抱える子供を早期に発見する為には教師、父母、地域住民が連携し、性格を把握して行動に目を配ることが必要になると話しておられます。不登校になったら約四ヶ月かけて再び登校出来るようになる迄支援するのが天野流の指導法、マイナスに陥った子供たちを少しでもいい方向に持っていくのが教育信念、長年の教師経験を生かし子供たちが健やかに学校生活を送れる環境作りに努め度いと力をこめて云われています。この様な晝夜をいとわず青少年の育成に努力をされている先生と日本財団の社会貢献賞に推薦入賞をと願っていましたが、全国の中から惜しくも賞を逸しましたのでクラブよりクラブ賞の表彰を致しました。



東リジョンユースフォーラムに参加して

教育委員会

去る3月26日、27日の両日S Iアメリカ日本東リジョンのユースフォーラムが「国立オリンピック記念青少年センター」に於て行われました。

山梨県からは4クラブから合計5名の学生が参加いたしました。

広い国際会議場へ国際色豊かに、ABC地区より総勢75名の学生達が四角にテーブルを囲み、フォーラムは始まりました。先ず山口麗ガバナーによる挨拶にはじまり、次に学生達は、30秒の中で、英語による自己アピールを行いました。多少硬くなっている感じでした。次に上智大学マイケルミルワード氏による基調講演に続き放送文化基金国際部、重岡健司氏のテーマによる講和を拝聴し、16:30からは、フレンドシップパーティを行うべく、学生達は、バスに乗ってディズニーランドへ出発しました。この事によって学生達は大変に友好が深まった様子でした。

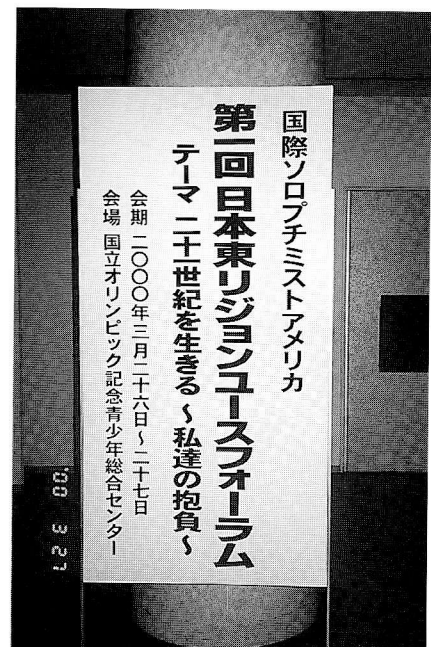
27日の分科会は、環境、教育、社会と私達、国際交流の4グループに分かれ、私達S I山梨からは、滝瀬由実さんが、「社会と私達」へ、遠藤ゆきさんが「教育」へ、とそれぞれのグループに参加しました。

昨日のディズニーランドで、すっかり心を開いた学生達は、活発に、のびのびと発言しておりました。最後の岡島先生による、分科会全体に対する講評は「20世紀の光と影」と云う大きな漠然としたテーマに対し、それぞれが真剣に質の高い意見を発言しており、21世紀のリーダーとして心強く思いました。」と、絶賛のお言葉を学生達に贈られました。

全員に参加証を、特に優秀な意見を発表された方達に努力賞を与えられ、私達の滝瀬由実さんも、努力賞を与えられました。

その後、代々木の森に於て、ネイチャーゲームを行い、センター広間に於て打上げパーティーを行って解散となりました。

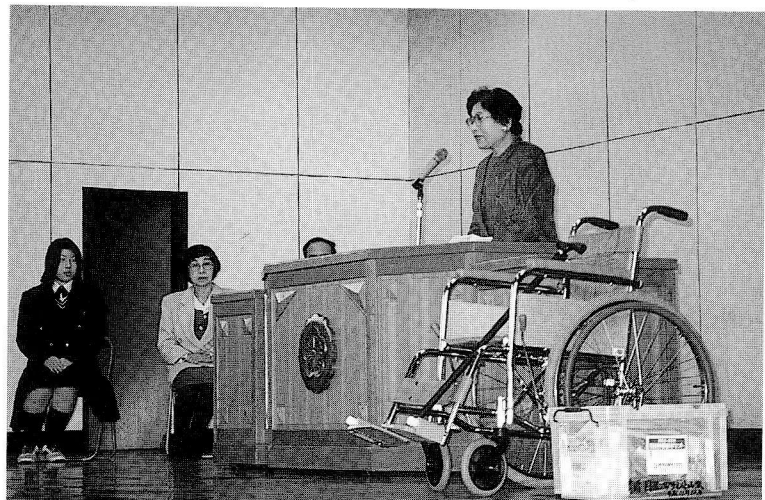
2日間を通してリジョン役員の方々の学生達に対する愛を感じ、立派な企画に感銘いたしました。



湯田高校Sクラブ誕生20周年を記念して

Sクラブ委員会

国際ソロプチミスト山梨のスポンサーのもと、甲府湯田高校Sクラブが誕生して20年になりました。それを記念して車椅子をはじめとする13点の障害者疑似体験セットを、2セットプレゼントすることが決まりました。1999年12月24日、全校生徒を前に上原会長より生徒会長に手渡され、続いて20年のあゆみの尊さについて話されました。今程、ボランティア活動に理解も関心も少なかった20年前に湯田高校Sクラブを誕生させた諸先輩に感謝すると共に、これを継続させ活動を支えた湯田高校の先生方、生徒さん方、これからもより活発に、より身近に交流を重ねて共になんばって行きましょう。



平成12年4月17日、新入会員入会式の後、私たちは、講師として(株)日立製作所半導体事業部健康管理センター心理相談員井上操先生をお招きして、「日常生活に活かすカウンセリングマインド」と題してお話を伺いました。

井上先生はまず、「風邪はひきますか」と質問され数人の会員にマイクを向けられました。更に、「症状で風邪をひいたかなと気づかれますか？心の風邪はどうでしょうか」と質問され、会員それぞれに用紙を配られ、質問形式の方法で話しを進めていきました。管理者として、部下の心の変化にいかにか早く気づくか、そしてまず声をかけることが大切であることとか、自分の性格の傾向を知った上で相手と接することが大切である点などを指摘されました。

慣れない質問式に、会員は始めのうちは戸惑いがちでしたが、最後は和やかな雰囲気となりました。中でも「エコグラム」に記入は、自分発見のよいヒントになりました。

今までの卓話と違う、とても楽しいひとときでした。



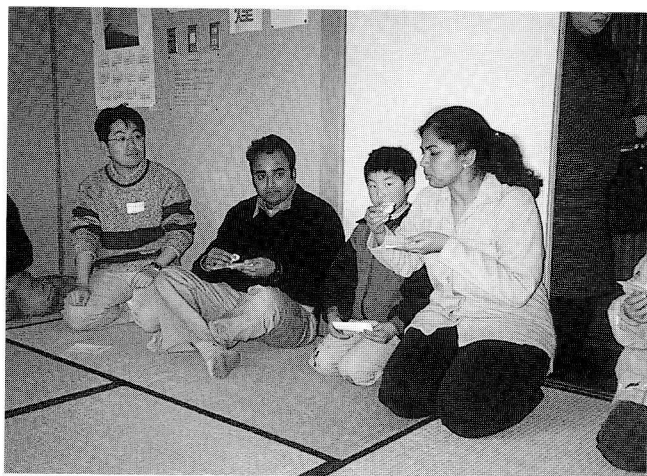
日本のひなまつり

国際親善と理解活動委員会

2月27日、東公民館において、ひなまつりの茶会を催しました。昨年と同様に、日本語まつりに組み入れていただき、楽しく茶会をする事ができました。

前日より、お茶の心得どおり、茶室の掃除をし、茶碗等も洗い、すっかり準備が整いました。当日は午前中より会員に集まっていただき、ひな人形を飾ったり、お花を生けたり、会場はすっかりひなまつりの雰囲気になりました。食事を皆で楽しくいただき、2時より茶会が始まりました。今年は多勢のお客様がみえて、用意した桃の120個のお菓子もあっという間になくなりました。会員の和服姿も外国の方に喜ばれ、なごやかな内に茶会を終える事ができました。

今回はこの様な形で国際交流ができましたが今後いろいろな形で輪を広げて行きたいと思います。





田邊千枝子会員をお偲びして

橘田 禮子

第14回日本東リジョン大会が去る4月23日ホテルニューオータニ東京で開催されました。会も進行し“物故者への黙祷”の司会者の言葉に頭を下げ、お名前を読み上げられて…

「S・I山梨 田邊千枝子様 2月4日」の声を耳に致した時は、体が硬くなり、涙がとめどもなく流れついには全身の体のふるえがしばらく止まらない程でした。この様な思いを経験致したのは私のみではなかったと後で話に出ました。頭脳明晰・容姿端麗でいらっしゃり“女王様のような”と会員の中で憧れのまのでいらっしゃっただけにこの度のご他界は言葉では表現できない悲しい事でした。

女性の奉仕団体国際ソロプチミスト山梨の設立を京都の裏千家のお家元様からのご依頼を、当時の山梨県知事でいらっしゃいました御夫君國男先生がお受けになられ、千枝子婦人が先頭にたち会員を集めるご努力をなされ昭和52年4月23日に認証され以来チャーター・メンバーとしてご一緒させていただきました数々が思い出されてまいります。

その後25年間、いろいろな奉仕活動や又自己研鑽も致して参りました。国内外・地域へは勿論の援助活動のため、ひたむきに先頭におたちになりお働きになったお姿は教えられるものがたくさんございました。

何時も明るく優しく、どなたとも差別なく行動なされ、又遊ぶことも先頭におたちになってプランをお作り下さいました事もつい昨日の事の様に思い出されます。

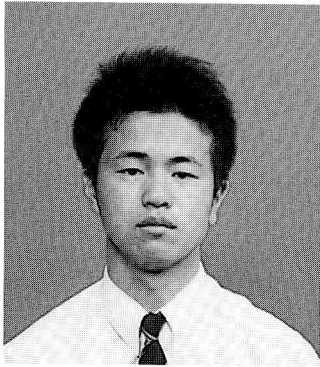
ご家族は円満で今の時代には珍しい三世代ご一緒にお住まいになって居り、和やかな風景は羨ましい限りでございます。ある時いろいろの話の中で千枝子様“私は主人より先には絶対に死なないわよ。たとえ1月・1時間・10分・1分・1秒・でも後に残り主人をみとって死ぬのが私の理想よ”とおっしゃられたこの言葉を常に耳に致して居りましたので、何と世の中は非情か…と身を持って体験し、千枝子様も黄泉の国へ旅路につかれました事を悔やんでいらっしゃる事でしょう。

眼には光を、頬にはほほ笑みを、心には折目を持って、天に星・地に花・人に愛の優しい心で多くの人々に心の安らぎをお与え続けられた千枝子様のご遺徳の偉大さに只々深く頭が下がる思いが致します。

今先生ご夫妻の素晴らしいお写真を目の前に平安を心よりお祈り申し上げつつしたためました。

合 掌





雨宮俊君に1999年度ソロプチミスト財団 青年市民賞（Y C A）

1998年8月夏休みに中国クプチ砂漠の植林に参加し、1999年夏にも“緑の協力隊山梨青少年隊長”として意欲的に参加。気温40℃を超える中での植林作業に尽力。その根性と実践力は校内ボランティアサークルの輪を広げリーダーとして活躍。尊敬する鳥取大名誉教授遠山正瑛氏を招請し、砂漠緑化についての講演会を自主企画する等勉学にいそしみ乍らのボランティア活動に励むそのエネルギーは、多くの人々にボランティアの尊さを投げかけています。

Y C A 賞をいただいて

駿台甲府高校三年 雨宮 俊

今回はソロプチミスト・Y C A 賞に推薦していただいて、ありがとうございました。

私は学校のボランティアサークルで活動してきました。個人的に一昨年、昨年と中国の砂漠への植林の旅に参加しました。ボランティアを通して尊い経験をすることができました。活動がうまくいかなかったり、考え方の違いから仲間と衝突することも多々あります。でも、そういう時これまで活動を通してできた仲間が私を支えてくれました。この賞は私と仲間の活動が認められたものだと思います。私だけではここまでやってこれなかったです。

お金は二度も海外に行かせてくれた両親に一部返し、一部をお世話になった施設や団体等へ感謝の気持ちを込めて何かの形で渡したいです。私の夢は自然保護をすることです。小さいころから山や川で遊ぶのが大好きで、この夢は小学生のころから描いてきたものです。残りのお金は、これからの活動や夢のため資金にするつもりです。これからもがんばっていきたいです。本当に、ありがとうございました。



●クラブ賞贈呈

賞をいただいて

ハイチ友の会代表 小澤 幸子

この度は国際ソロプチミスト山梨からクラブ賞を賜りまして、大変感謝いたしております。ハイチ支援活動を通じた多くの出会いが、私に医療者として、貧しい病める人たちとともに歩んでいこうという動機を与えてくれました。その想いが少しずつ形になりつつある今、この名誉ある賞をいただいたことにより、初心に還り、驕り高ぶることなく頑張っていこうとの思いを強くしました。これからもどうぞよろしくご指導下さいますようお願い申し上げます。本当にありがとうございました。

賞をいただいて

オアシス日本語教室日本語ボランティア 小林 信子

此の度は「オアシス日本語寄り合い教室」での活動を認めていただき、心より感謝しております。好きで続けてきた活動をこのような形で評価していただけるとは考えてもみませんでしたので、大変心強く嬉しく思っております。また、頂戴いたしました賞金は、6月に行うスピーチコンテストの賞品購入費として使わせていただきました。重ねて御礼申し上げます。

賞をいただいて

手話通訳 望月 香代

この度は荣誉ある賞をいただき、本当にありがとうございました。私が頂いていいのかしら？という気持ちを“これからの励み”に切り換えうれしく受けました。この賞に恥じない様歩んできた道を大切にしてこれからも歩いていきます。また今の私があるのも、両親と家族のお陰だと、あらためて感謝しています。



●新入会員の紹介



小林 隆子

この度、伝統ある国際ソロプチミスト山梨に入会させて頂き誠にありがとうございました。

4月の認証式では先輩方の暖かな歓迎に迎えられてとても嬉しく心強い思いを致しました。また、活動の内容につきましても、国内外をとわず環境問題、福祉、あるいは女性の地位向上に尽くすなどこれからの社会でますます重要となる活動をされていることに深く感銘を受けました。皆様との出会いを大切にしながら、微力ではありますが、ソロプチミズムの理想に近づけるように会員として努めていく所存でありますので、どうぞよろしく御指導をお願い申し上げます。



桧垣 節子

この度、国際ソロプチミスト山梨に入会させて頂き誠にありがとうございました。

入会にあたりましては、どんなお手伝いができますかととても不安でございました。

ですが、皆様と御一緒の奉仕活動を通して、何かお役に立つことができ、自分自身も少しでも成長することができましたらと願い、参加させて頂きました。

皆様の御指導のもと、微力ではございますが、精一杯努力したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

●思い出のスナップ



日本財団年次大会、お懐かしいお二方



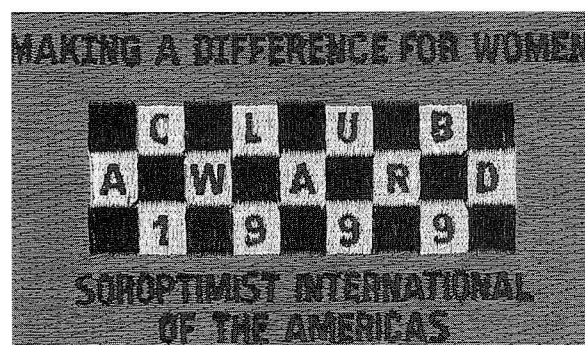
'99チャリティーディナー



ひな祭り、お茶会



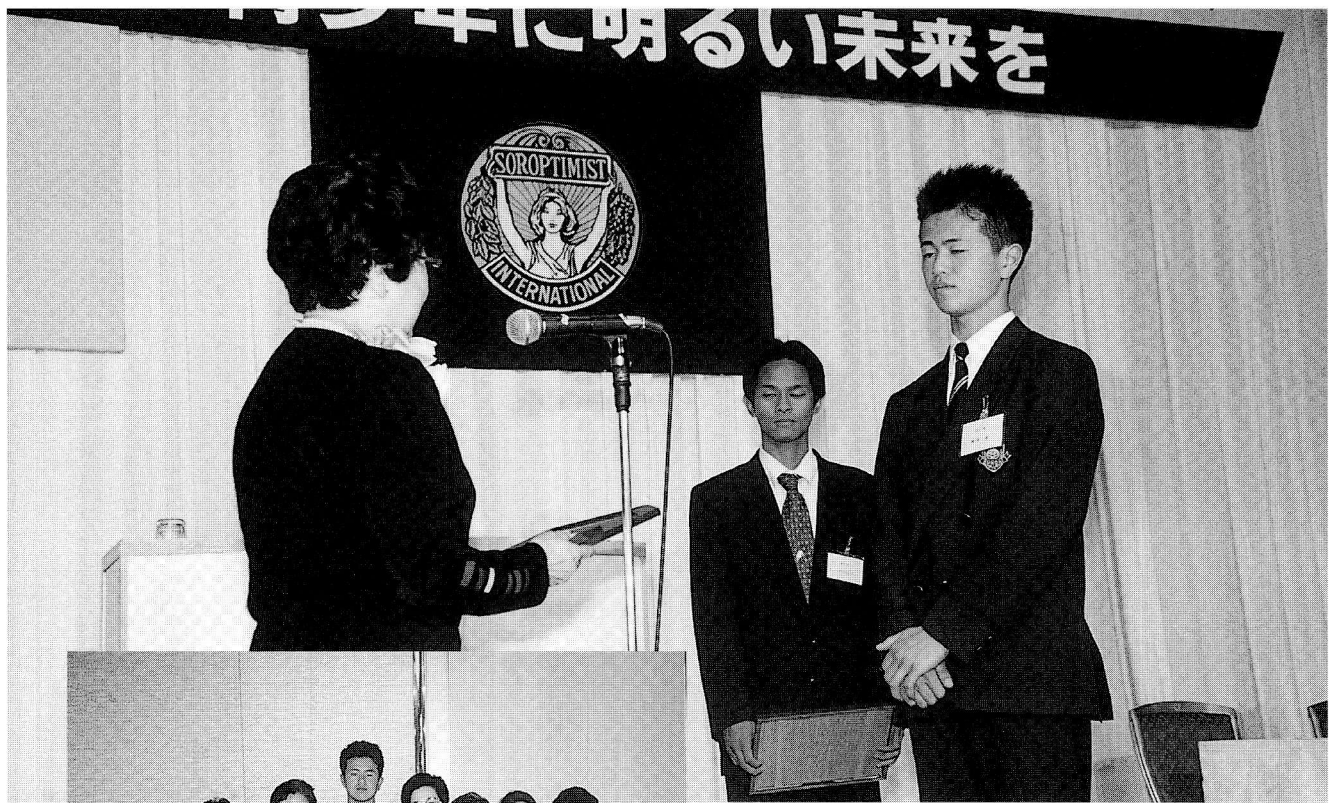
親睦会、東京会館にて



リジョンユースフォーラム



新会員と共に（４月）



◀▲東リジョン大会にて

ソロプチミストの森清掃▼▶





S 1 桐生会員と交流会



1999年7月～2000年6月

役員・委員会構成

日本東リジョンSOLT委員長		橘 田 禮 子	教育委員		風 間 雅 子
会 長	上 原 桂 子	トレジャー	三 井 仁 代	理 事	雨 宮 節 子
副 会 長	中 村 けさ代	//	網 倉 千恵子	//	成 澤 洋 子
セクレタリー	手 塚 淳 子	理 事	飯 島 朱 美		
セクレタリー	中 込 まさ彥	//	細 田 ふたば		

プログラム委員会

委 員 会 名	委 員 長	委 員			
経済的社会的開発	砂 田 治 子	小宮山房子	野口美代子	桐原ふじ子	井上 昌子
教 育	細 田 ふ た ば	雨宮 和子	雨宮 節子	大久保智子	網倉千恵子
環 境	天 野 と き	三井 仁代	飯田 節子	成澤 洋子	望月 稲子
保 健	中 村 け さ 代	秋山 桂子	小倉 玲子	手塚 淳子	
人権/女性の地位向上	橘 田 禮 子	田辺千枝子	新海 勝子	望月 淑子	小宮山美知子
国際親善と理解活動	飯 島 朱 美	風間 雅子	中丸 輝江	島津 典子	
Σ/Sスポンサーシップ	中 込 ま さ 彥	入倉美奈子	若月 絹子	坂本美知子	矢崎 京子 高村美智子

テクニカル委員会

委 員 会 名	委 員 長	委 員			
財 務	成 澤 洋 子	小倉 玲子	三井 仁代	井上 昌子	高村美智子
規 約 決 議	飯 田 節 子	雨宮 節子	桐原ふじ子	秋山 桂子	
SOLT	風 間 雅 子	田辺千枝子	橘田 禮子	細田ふたば	砂田 治子
歳 入	雨 宮 和 子	大久保智子	坂本美知子	望月 淑子	広瀬 玲子
発 展 拡 張	若 月 絹 子	天野 とき	新海 勝子	矢崎 京子	
財 団	野 口 美 代 子	中村けさ代	網倉千恵子	小宮山美知子	
広 報	望 月 稲 子	小宮山房子	手塚 淳子	中込まさ彥	中丸 輝江
出 席	島 津 典 子	入倉美奈子	飯島 朱美		

ソロプチミスト誓約

私達はソロプチミストとして、ソロプチミストに
忠誠を誓い

真摯なる友情

偉業達成の喜び

奉仕の尊さ

誠実な職業

国土愛

等を強調するその理想に忠実に従います。

私達は最善をつくしてこれらの理想を促進し、支持
し擁護し、家庭、社会、実業界に於て、より大きな
友情を築き、国家のため、神のために努力致します。

●2000年6月 編 集 広報委員会

国際ソロプチミスト山梨事務局

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI

甲府市中央3丁目11-5 上原桂子方

TEL 055-233-1190

FAX 055-232-8428
